

## 人事院契約監視委員会 第2回会議 議事概要

- 開催日  
平成20年10月17日（金）
- 場 所  
中央合同庁舎第5号館別館 第二特別会議室
- 人事院契約監視委員会（敬称略）  
委員長 田辺国昭（東京大学大学院法学政治学研究科教授）  
委 員 工藤裕子（中央大学法学部教授）  
委 員 小林 覚（小林覚法律事務所弁護士）
- 会議概要
  - 1 【議題1】 人事院契約監視委員会の運営について  
「人事院契約監視委員会の運営について（平成19年12月19日会計課長決定）」の一部改正について、委員会に了承された。
  - 2 【議題2】 平成19年度下期分の契約についての審査  
会計課長から平成19年度下期の審査対象契約案件25件の入札及び契約手続きについての運用状況等が報告された。  
また、契約方式が随意契約、あるいは入札をしても応札が1者であった契約の中から、あらかじめ委員長が選考した（2）の5件について、事務局から委員会に契約の内容及び随意契約等に至った事情を説明し、委員会で（3）のとおり質疑がなされ了承された。
    - （1） 平成19年度下期の審査対象契約案件25件について

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「電子複写機の購入及び保守」について、落札率がだいぶ低い結果となっているが、業者は価格割れしているのではないか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コピー機の場合は、購入後の保守のパフォーマンスチャージで紙一枚につきいくらかという手数料がかかってくる。調達自体は、機器購入代金が低価格すぎて問題になることはなく、業者はパフォーマンスチャージで利益をあげれば十分回収できるという前提で入札を</li></ul>

	してきているものと思われる。
<ul style="list-style-type: none"> <li>「電子複写機の購入及び保守」では、機器代金も保守代金も予定価格より安くなっているが、業者は本当に大丈夫なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安すぎて満足な調達ができないということはない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>「平成20年度国家公務員採用試験の電算処理に関するプログラム修正及び変更業務」について、予定価格と契約金額が同じになっているが、どういうことか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在のところ、この業務を担当できるのが日本情報産業（株）のみということで契約をしているので、この業者の見積りを予定価格としている。この件については、平成22年度までに見直しを行い、一般競争契約に移行すべく作業中である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>通常、予定価格はどのように決めているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット等による調査、また、業者の見積りを複数集めて、その中からできるだけ安価なものを予定価格としている。</li> <li>役務等については、見積りが取れるもののほか、通常の契約の実態を勘案して見積価格に割り引きをかけることもある。</li> </ul>

(2) 抽出契約案件

- ① 契約件名 : 人事・給与関係業務情報システムのプログラム保守・改修等の委託（一般競争入札）

契約相手方 : 富士通株式会社

契約金額 : 109,200,000円

契約締結日 : 平成19年10月1日

担当部局 : 職員福祉局電子化推進室

- ② 契約件名 : 人事・給与関係業務情報システムの設計・改修等の調達に係る支援業務（一般競争入札）

契約相手方 : アクセンチュア株式会社

契約金額 : 15,689,625円

契約締結日 : 平成19年12月25日

担当部局 : 職員福祉局電子化推進室

③ 契約件名 : eラーニングコンテンツ「評価能力養成研修」教材の作成業務  
(企画競争)

契約相手方 : 富士通株式会社

契約金額 : 4,179,000円

契約締結日 : 平成19年12月20日

担当部局 : 人材局研修指導課

④ 契約件名 : 平成20年度国家公務員採用I種(多枝)試験問題集の版下作成  
(企画競争)

契約相手方 : 凸版印刷株式会社

契約金額 : 5,433,120円

契約締結日 : 平成20年1月29日

担当部局 : 人材局試験専門官室

⑤ 契約件名 : カラープリンター用トナーカートリッジ等の購入(一般競争  
入札)

契約相手方 : 有限会社タケマエ

契約金額 : 9,900円/本(税抜)ほか(予定調達総額 1,760,220円)

契約締結日 : 平成19年10月23日

担当部局 : 官房部局会計課

### (3) 質疑内容

① 人事・給与関係業務情報システムのプログラム保守・改修等の委託

② 人事・給与関係業務情報システムの設計・改修等の調達に係る支援業務

意見・質問	回答
<p>・ 一般競争入札一覧の中に人事・給与関係業務情報システム関連ものが3つあり、全て沖電気工業(株)との契約となっている。これらは、全て接続の環境についての契約と思われるが、契約を分ける必要があるのか。</p>	<p>・ 切り分けて入札にかけるようにという指導がある。</p> <p>・ 業務を一括して契約すると、不確定要素が増えるので、その部分をどう埋めていけるかが今後の課題である。</p> <p>・ ご指摘の点をふまえて、今後対応していきたい。</p>

③ eラーニングコンテンツ「評価能力養成研修」教材の作成業務

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> <li>総合評価で得点をつけているようだが、点数はどのようにつけているのか。会社名で判断することはないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツの内容や表現技法に重きをおいて点数をつけている。</li> <li>企画書自体に会社名は入ってるが、研修教材として理解しやすい内容であるかを重視して決めている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>会社の過去の実績等も考慮しているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>応札の段階で企画提案の中に入れてもらうことで会社の実績等は把握している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>CD-ROMを500枚作成して、各府省に複数枚を配付したとのことだが、枚数の根拠はあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各府省には地方機関もあるので、それを考慮して複数枚を配付することから、合計して500枚となっている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修教材の有効期限はどれくらいか。内容に変更が生じたときは、人事院でCD-ROMの書き換え等はできるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材の有効期限といったものではなく、人事評価の方法等が変更されれば教材の内容も変更していかなければならないが、内容に変更が生じた時にCD-ROMを書き換えるということについては検討していなかったため、今後検討していきたい。</li> </ul>

④ 平成20年度国家公務員採用I種（多岐）試験問題集の版下作成

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> <li>契約前の条件はかなり厳しいが、契約書自体は簡単な内容になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>試験実施には確実性が強く要求されるため、契約したが履行できなかったということは絶対に許されないという理由から、契約前の企画書段階の条件は特に厳しくしている。契約書では、秘密の保持などの基本事項を中心とし</li> </ul>

	ている。
--	------

⑤ カラープリンター用トナーカートリッジ等の購入

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> <li>入札公告はどのような形でしているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットホームページへの掲載と庁内掲示板への掲示を行っている。</li> <li>物品関係の各業者はインターネット等で情報を把握しており、多くの業者が窓口に仕様書を取りに来てはいるが、調達数量が少ないなど業者側の利点が低いことなどから参入していないと考えられる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>購入はまとめられないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保管場所が確保できない点や、多く購入しすぎて年度内に使用できなくなってしまう点などを考慮し、必要な数量の購入を行っている。</li> </ul>

- 委員会からの意見具申及び勧告  
意見具申及び勧告はなかった。